

## 第36回可換環論シンポジウム(第二報)

### 第36回可換環論シンポジウムを

- 平成26年度科学研究費基盤研究(B) 研究課題番号 24340004  
「整環の表現論の新展開」(研究代表者 伊山修)
- 平成26年度科学研究費基盤研究(B) 研究課題番号 26287008  
「圏論的手法による可換環上の加群の研究」(研究代表者 吉野雄二)
- 平成26年度科学研究費基盤研究(C) 研究課題番号 25400051  
「Almost Gorenstein 環と Ulrich 加群の構造解析」(研究代表者 後藤四郎)
- 平成26年度科学研究費基盤研究(C) 研究課題番号 26400054  
「非ゴレンシュタイン環論の展開と  $j$ -係数解析」(研究代表者 チャン ティフン)

からの援助のもとで開催しますので、お知らせいたします。今回のシンポジウムでは招待講演者として源泰幸(大阪府立大学), Alberto Corso (University of Kentucky), Dao Hailong (University of Kansas) の三氏をお迎えします。

後藤四郎 (明治大学)  
川崎健 (首都大学東京)  
松岡直之 (明治大学)

日程：2014年11月21日(金)–11月25日(火)

会場：IPC生産性国際交流センター

URL: <http://www.js-ipc.gr.jp>

〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町湘南国際村

Tel. 046-858-2900

Fax. 046-858-2910

参加費：50,000円程度予定(4泊宿泊費, 朝・昼・夕食・懇親会費等を含む)

問い合わせ先：川崎健

首都大学東京 大学院理工学研究科数理情報科学専攻

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

e-mail: [kawasaski@tmu.ac.jp](mailto:kawasaski@tmu.ac.jp)

Tel. 042-677-2464 (直通)

Fax. 042-677-2481

## 交通案内と受付について

- ◇ JR 逗子駅または京急新逗子駅からバス25分, 京急汐入駅からバス30分. バス時刻表は<http://www.js-ipc.gr.jp/access.html> からご覧になれます.
- ◇ 初日(11月21日)の午後は管理・宿泊棟2階ロビー(エントランスから入ってすぐ)に受付を設けます. 初日から参加される方はまずそちらにお越しください. 受付開始時間は13:00を予定しています. 途中から参加される方にはその都度受付をいたしますので, 研修棟1階セミナー室Aへお越し下さい.
- ◇ 生産性交流センターが発行する領収書が必要な方は, どのような形式の物が必要か10月中にお教え下さい. 参加登録の際に教えてくださった方は重ねて連絡される必要はありません.
- ◇ 10月15日以降の参加取り消しまたは参加日程の変更にはキャンセル料が発生することがあります. ご注意ください.

## 第34回可換環論シンポジウム プログラム

◇ \*は共同講演における実際の発表者.

### 11月21日 (金)

14:50–15:00 あいさつと諸注意

15:10–16:00 橋本光靖 (岡山大学)

F-rationality of rings of invariants

16:20–17:20 Alberto Corso (University of Kentucky)

TBA

17:40–18:20 谷口直樹 (明治大学)

Sequentially Cohen-Macaulay Rees modules

–21:00 自由討論

### 11月22日 (土)

9:00–9:50 下元数馬 (明治大学)

On the structure of the Witt-Frobenius map

10:10–11:10 Alberto Corso (University of Kentucky)

TBA

11:30–12:30 伊山修 (名古屋大学)

Preprojective algebras and Cohen-Macaulay representations

14:00–15:00 Hailong Dao (University of Kansas)

TBA

15:20–16:20 黒田茂 (首都大学東京)

Lnd-automorphisms and the Linearization Problem

16:40–17:20 中嶋祐介 (名古屋大学)

Ulrich modules over cyclic quotient surface singularities

19:00–21:00 懇親会・自己紹介

◇ 午後の部の前に次年度のシンポジウムについて会議を行います.

## 11月23日(日)

9:00–9:40 飯間圭一郎 (奈良工業高等専門学校)

Linkage of Cohen-Macaulay modules over a Gorenstein local ring

10:00–11:00 Hailong Dao (University of Kansas)

TBA

11:20–12:10 神田遼 (名古屋大学)

Minimal atoms in Grothendieck categories

14:00–15:00 源泰幸 (大阪府立大学)

TBA

15:20–16:10 後藤四郎 (明治大学), 大関一秀\* (山口大学)

The sectional genera and the second Hilbert coefficients of parameter ideals

16:30–17:20 居相真一郎 (北海道教育大学)

Embeddings of associated graded rings of reduction number one ideals into their canonical modules

17:40–18:20 松井紘樹 (名古屋大学)

Direct summands, Cohen-Macaulay modules and Serre's condition

–21:00 自由討論

## 11月24日(月)

9:00–9:40 松田一徳\* (立教大学), 大杉英史 (関西学院大学)

強 Koszul トーリック環の環論的性質

10:00–11:00 源泰幸 (大阪府立大学)

TBA

11:20–12:20 柳川浩二 (関西大学)

Lyubeznik numbers of local rings and linear strands of graded ideals

14:00–14:50 奥間智宏 (山形大学), 吉田健一 (日本大学) 渡辺敬一\* (日本大学)

Integrally closed ideals of 2 dimensional normal singularities

15:10–16:00 荒谷督司 (岡山理科大学)

Locally Gorensteinness of Cohen-Macaulay rings

16:20–17:00 川崎健 (首都大学東京)

On the canonical element conjecture

17:20–18:00 沼田崇宏 (日本大学)

A variation of gluing of numerical semigroups

–21:00 自由討論

11月25日 (火)

9:00–9:40 中村力 (奈良教育大学)

On ideals preserving generalized local cohomology modules

10:00–11:00 高橋亮 (名古屋大学)

Singularity categories of stable resolving subcategories over Gorenstein rings

11:00–11:05 あいさつ

◇ 研修室 115 を 21 日から 24 日の間, 9:00 から 21:00 まで借りています. 討論などにお使いください.

講演者の皆様へ

◇ 講演当日はアブストラクト (60 部) をご用意ください.

◇ 講演会場には黒板 1 面, ホワイトボード 2 面, スクリーン 1 面, マルチプロジェクタ 1 台を用意します.